



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

令和6年5月11日(土)
秋田道・太平山パーキングエリアでイベント開催 編

五月晴れの5月11日、太平山パーキングエリア(以下、PA)にて、今年度最初ののしろ白神ネットワーク(以下、NW)のイベントを開催しました。ふだんは無人のPAが木製機材を活用することでおもてなし空間になること、秋田県北・能代山本地域の魅力をPRすることを目的に毎年開催しています。

これまではGWの直前の土曜日に開催していましたが、ここ何年かは桜の開花時期や他のイベントとの兼ね合いから変則的になっています。今回は連休後の最初の週末だったためか、来場者はこれまでで一番少なくなりました。それでも、立ち寄って下さった方々には、ゆったりと休憩していただけたのではないかと思います。

飲食では街道カフェ咲く・咲くのコーヒーや、茶誠堂さんの豚ナンコツ等のほか、街道交流の試みとして、秋田県では入手できない静岡県のおわしの削り節や粗びき生わさび、掛川深蒸し茶の試食販売を行いました。秋田県立大学の学生達による「こめらむね」は、昨年より秋田杉の味といちご味の2つが増えていました。

ウッディさんないさんの秋田産木材を用いた加工品や小物は、来場者だけでなく出展者・関係者にも人気でした。今回の秋田犬のふれあいコーナーには丸々とした子犬もいて、多くの方が癒されていました。

今回は終了時間を1時間早め、15時としてみました。来場者が減り、日が陰って寒くなる前に片付けを終えられて良かったのではないかと思います。一日限りのイベントではありますが、より効果的な”木の香る太平山PA”と秋田県北・能代山本地域の魅力PRとなるよう、今後もNWのみな様と開催日時や企画を考えていきたいと思っています。

文： 渡辺 千明



何もなかった駐車帯が、機材設置後は木の香りに包まれ会場になります(上)。飲食、物販、各お店前で足がとまります(下)。



今年も端材市や米代川支障木の炭活用展示を行いました(上)。風景街道のパネル展示や県北観光PRも行いました(下)。



恒例参加となっている NEXCO 東日本の交通マナーアップキャラクター「マナーティ」と大館市のマスコット「はちくん」。おとなにも子どもにも大人気でした。